



福祉医療部長 西川 浩至

宣言

障害のある人一人ひとりの思いを実現できる奈良県を目指し、令和2年3月に策定した新たな「奈良県障害者計画」に基づき、相談、福祉、保健・医療、教育、就労の各分野が連携し、包括的な支援を行います。

県内福祉事業所の若手職員で構成する「奈良県福祉・介護のお仕事PR隊」による情報発信や、施設とのマッチング機能の強化を図り、福祉・介護人材の参入促進及び定着に取り組めます。

刑務所出所者の直接雇用による「就労の場づくり」や、生活支援・社会的教育も併せて行う財団を設立し、出所者の社会復帰につなげます。

「奈良県地域福祉計画」に基づき、市町村と連携した取組を進め、地域の生活課題の解決を図り、誰もが安心・安全に暮らすことのできる奈良県づくりを目指します。